

— 人・建築・都市を記憶する — レンズ付フィルムによる写真展

## 「100人の本郷」

展覧会期：2018年10月5日(金)-2018年10月29日(月)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ギャラリーエークウッドでは、2018年10月5日(金)から10月29日(月)まで、一人・建築・都市を記憶する — レンズ付フィルムによる写真展「100人の本郷」を開催いたします。

本企画は普段何気なく見過ごしている「人・建築・都市」をファインダーを通して記録し、そこから何かを発見する実験的な参加型イベントです。2006年に改築直前の「東京駅」からスタートし、2007年は「浅草モダン」、2008年は竣工50周年を迎えた「東京タワー」、2009年は市場移転問題が話題となった「築地」、2010年は芸術文化都市「上野」、2013年、2014年に震災後の「南三陸」、そして2017年は首都高速道路の地下化など景観の変化に注目が集まる「日本橋」と変わりゆくまちに注目し、その中で光る大切にしたいもの、記憶に留めておきたいものを写し、現在のまちの姿を記録してきました。

また、使用カメラの指定もイベントのねらいの一つです。デジタルカメラは撮影後すぐに内容を確認することができ、編集・加工も可能です。対してアナログフィルムの「写ルンです」にそのような機能はありません。しかし、誰でも簡単に扱うことができ、全員が同じ条件のもと撮影をすることができます。参加者の皆様には、「写ルンです」の特性をふまえ、何を撮るのかという視点とまちを視るプロセスを愉しんでいただきます。

今回のテーマは、昨年創設140周年を迎えた東京大学があり、歴史ある町並みを感じることができる場所、「本郷」です。

撮影会は2018年8月4日(土)、公募で集まった100人の方々によって行われました。本展覧会では、撮影会で撮影された写真をすべて現像しご紹介いたします。また、撮影写真の中から各招待写真家とギャラリーによる優秀作品が選出されます。招待写真家と参加者100名によってフィルムに収められた、多様なまちの姿をご覧ください。

この機会にぜひご来場くださいますよう、ご案内申し上げます。また、貴紙誌にてぜひ記事としてお採り上げいただきたく、宜しく願い申し上げます。

敬 具

2018年9月

公益財団法人ギャラリー エークウッド



GALLERY A+ ギャラリーエークウッド

開館時間 10:00-18:00 (最終日-17:00) 日・祝休館 入場無料

〒136-0075 東京都江東区新砂1-1-1 tel: 03-6660-6011 e-mail: gallery@a-quad.jp URL: http://www.a-quad.jp/

